

各 位

日本紙通商株式会社

## わかば紙商事株式会社の株式譲渡に関するお知らせ

当社は、当社が所有するわかば紙商事株式会社(以下 わかば紙商事)の全株式(発行済み株式の100%)を株式会社共同紙販ホールディングス(以下 共同紙販)に譲渡することとしましたので、お知らせいたします。

記

## 1. 株式譲渡の理由

わかば紙商事は、印刷用紙や情報用紙のほか板紙を主力商品として、幅広い商品を取り扱う中堅の卸売業者です。具体的には、同社プライベートブランド品である封筒用紙、豊富な品揃えを有するコートボール、環境に配慮した紙ナプキン、付加価値の高いPOP用紙や紙器等、パッケージ関連商品や紙加工品を数多く取り扱い、コロナ禍という厳しい経済環境下にあっても新規取引の開拓や新商材の拡販に努めております。

一方、共同紙販は、印刷用紙と情報用紙を主力取扱商品として、チラシやパンフレット・書籍・帳票類等に使用する用紙を、印刷会社やエンドユーザーに販売しています。全国7拠点それぞれ物流機能を有し、顧客からの幅広いニーズにきめ細かく対応して紙の安定供給を行って来ましたが、近年、急速なデジタル化の進展により印刷用紙需要の減少は一層厳しさを増しており、印刷向け以外の家庭紙や衛生用紙・機能紙等の販売にも積極的に取り組んでいるところです。

わかば紙商事と共同紙販は、堅調である板紙分野の取り扱いを拡充して全国展開を図るとともに、物流子会社の機能を最大限活かした効率的な物流体制を共有することにより、販売品目の多角化と物流コストの削減を見込んでいます。本件株式譲渡によって、両社は経営資源共有と事業連携強化を図り、より一層の企業価値向上を目指すことが可能となります。

さらに、本件株式譲渡を第一段階として、今後、十分な検討・準備期間を経た上で、2022年4月1日付で両社は経営統合することを予定しており、当社はこれにより業容の拡大を実現した統合会社との連携強化を図り、新たな商流を獲得して新素材分野等に於ける拡販を目指してまいります。

なお、両社の具体的な統合内容等が確定しましたら、速やかにお知らせいたします。

## 2. わかば紙商事の概要

(1) 所在地	東京都江東区亀戸2丁目36番12号
(2) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 吉田 達
(3) 設立年月日	2001年9月20日
(4) 事業内容	板紙・産業用紙、印刷・情報用紙等の仕入販売
(5) 資本金	92,500 千円
(6) 大株主及び持株比率	日本紙通商株式会社 100%
(7) 売上高	2,435 百万円 (2021年3月期 以下同じ)
(8) 営業利益	△ 2 百万円
(9) 経常利益	28 百万円
(10) 当期純利益	△ 7 百万円
(11) 従業員数	17 人

### 3. 共同紙販の概要

(1) 所在地	東京都台東区北上野1丁目9番12号
(2) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 郡 司 勝 美
(3) 設立年月日	1952年3月28日
(4) 事業内容	印刷・情報用紙等の仕入販売
(5) 資本金	2,381,052 千円
(6) 大株主及び持株比率	日本製紙株式会社(17%)、日本紙通商株式会社(11%)
(7) 売上高	13,225 百万円 (2021年3月期 以下同じ)
(8) 営業利益	5 百万円
(9) 経常利益	17 百万円
(10) 当期純利益	39 百万円
(11) 従業員数	145 人

### 4. 譲渡株式数他

(1) 譲渡株式数	5,600株 (議決権の数: 5,600個)
(2) 譲渡価額	当事者間の守秘義務契約に基づき非公表としていますが、公平性・妥当性を確保するため第三者算定機関による株式価値の算定結果を勘案し、相手先との交渉を経て決定しています。

### 5. 日程

(1) 契約締結日	2021年11月12日
(2) 株式譲渡実行日	2022年 1月 1日 (予定)

※ 経営統合に関しましては、具体的な統合内容等が確定次第、速やかにお知らせいたします。

以上